

そらこめ通信

No.14 2011.9発行

日頃より弊社の米をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。心からお礼を申し上げます。

8月中旬、ここ空知管内でも局地的に大雨が降りましたが、それを除けば概ね天気は良好で、水田の稲も順調に育っています。この調子でいくと、今月の終わりごろには新米を収穫し、JAさんの等級検査を経たうえで、来月(10月)の中頃には皆様方のお手元に新米をお届けできるのではないかと思います(その後は全て新米に切り替わります)。

ブログ「生産日誌」にも何度か書き込みましたが、今年は「ななつぼし」と「おぼろづき」に加え、北海道農業研究センターさんが開発した新品種「ゆきがすみ(北海300号)」や「ゆきさやか(北海302号)」なども検査を経た上で皆様方にご賞味して頂くべく準備をしております。また、かねてから念願だった「ゆめびりか」についても同様にお届けできるのではないかと考えているところです。

北海道は日本の食糧基地です。大震災など様々な出来事があり、消費マインドも冷え込んでいる今日この頃ですが、今こそ我々が心底頑張って、食糧基地としての北海道の魅力を全国に伝えていかなければなりません。

これからも皆様方のご期待にそえるよう、お米一粒一粒に愛情を注ぎながら頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



出穂(しゅつすい)が終わった後の水田(8月3日)



新品種「ゆきがすみ(北海300号)」と「ゆきさやか(北海302号)」(8月3日)



今年から作り始めたダリア(8月3日)



他に先駆けて一輪だけ花が咲きました(8月3日)



以前から手がけている花「シネンシス」の選定作業(8月3日)。シネンシスは観賞用として広く人気があります。花言葉は「消えぬ想い」「永遠の愛」など。「消えぬ想い」・・・深いなあ・・・ロマンチックですね(笑)

お盆が過ぎ、田んぼも少しずつ黄金色に色付いてきました(8月17日)



ゆめびりか



ななつぼし



おぼろづき



ゆきがすみ(北海300号)



ゆきさやか(北海302号)

今年の新米への切り替えにあわせて、従来の「ななつぼし」「おぼろづき」に加え、「ゆめびりか」「ゆきがすみ」「ゆきさやか」も販売する予定です。また、各種2kずつの詰め合せも同時に発売予定・・・どうぞ楽しみに。



富山県小矢部市から伝承された沼田町の恒例行事「夜高あんどん祭り」です。今では北海道3大あんどん祭りのひとつに数えられるほど有名なお祭りになりました。(今年は8月26日と27日の2日間開催されました)



越中おわら節



今年のミスあんどんの3人



8月27日撮影の田園風景。あと半月もすると稲刈りが始まります。

これからも安全で美味しいお米の生産に努めますので、引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

(株)空知こめ工房 ホームページ

<http://www.sorachi-kome.jp/>

「生産日誌」日々更新中です(見て下さいね)

インターネットで美味しいお米♪